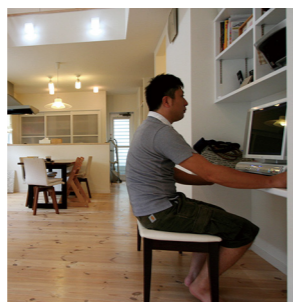
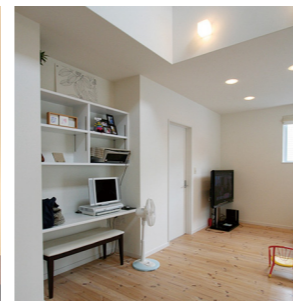
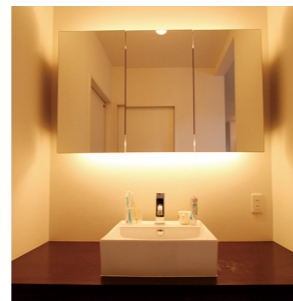
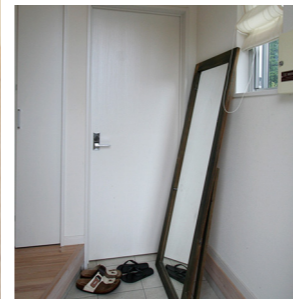
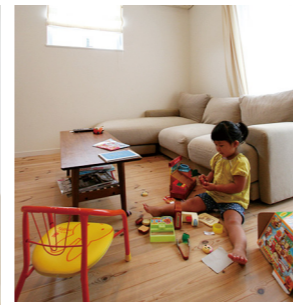




暮らし方や生活のイメージをつくることで、  
家族が幸せに暮らせる空間ができる。



# Come Home Story

ご入居後の  
お宅訪問  
No.011  
カムホームストーリー  
四万十町・Tさま邸  
竣工:2009年4月  
設計担当:福井 美絵



## イメージしていた家

シンプルスタイルのTさま邸は、真っ白い塗り壁が印象的な総二階のお家です。お引渡しから早くも3年10ヶ月がたちました。縁あってタイセイホームを知り、そこで出会った大崎社長。営業マンというお堅い印象とは真逆のスタイルで、すぐに打ち解けられたと言います。自分たちに合うものをいろいろ提供してくれたおかげで、住みたい家のイメージが湧いたと旦那さま。大崎社長の話を聞くにつれ「こんな家もできるんだ」と底知れぬオーダーの魅力に、Tさまのお家づくりが前向きに進んでいきました。

## 安心できること

家を建ててからというもの、Tさまのお家ではたくさんの友人が集まり交流を深める場になっています。お庭ではバーベキュー、家の中では気の知れた仲間とだしきなお酒を交わし、昔話に花を咲かせます。「自分たちの時間ができてとても充実してます」と話す旦那さま。家を建てて良かったと思うことは「安心できる」とだと言います。

お家のシンボルでもあるリビング階段の欠点は、ソファの位置が決まってしまうことだと奥さま。模様替えがしづらい難点はあるものの、友人からの評判もよく、ご夫婦そろって1番のお気に入りはこの階段です。

そんなTさまご夫婦はシンプルが大好き。色味も含め、ベースとなるものをいかにシンプルにするかを考えました。「あとあと置くものでアレンジができるので」と長くこの家と付き合っていく楽しみがTさまの生活に彩を加えます。

## 家族の幸せ

「無垢の床で良かった」と話す旦那さま。やわらかく、スリッパいらずの心地よさに大満足の様子。マットなどの敷物はせず、地肌で無垢の床を感じています。日当たりのいいTさま邸は、リビングダイニングに大きく吹き抜けをとったことでお家の中に光が降り注ぎ明るい印象を与えます。夏の暑さは気にならず、冬はファンを回すことで十分にあたたかい空気が行きわたり快適だと話します。「家は家族の幸せ」だと旦那さま。カタチやものばかり見るのではなく、家を建てる目的をしっかり定め、暮らし方や生活のイメージをつくることで、家族が幸せに暮らせる空間ができると言います。